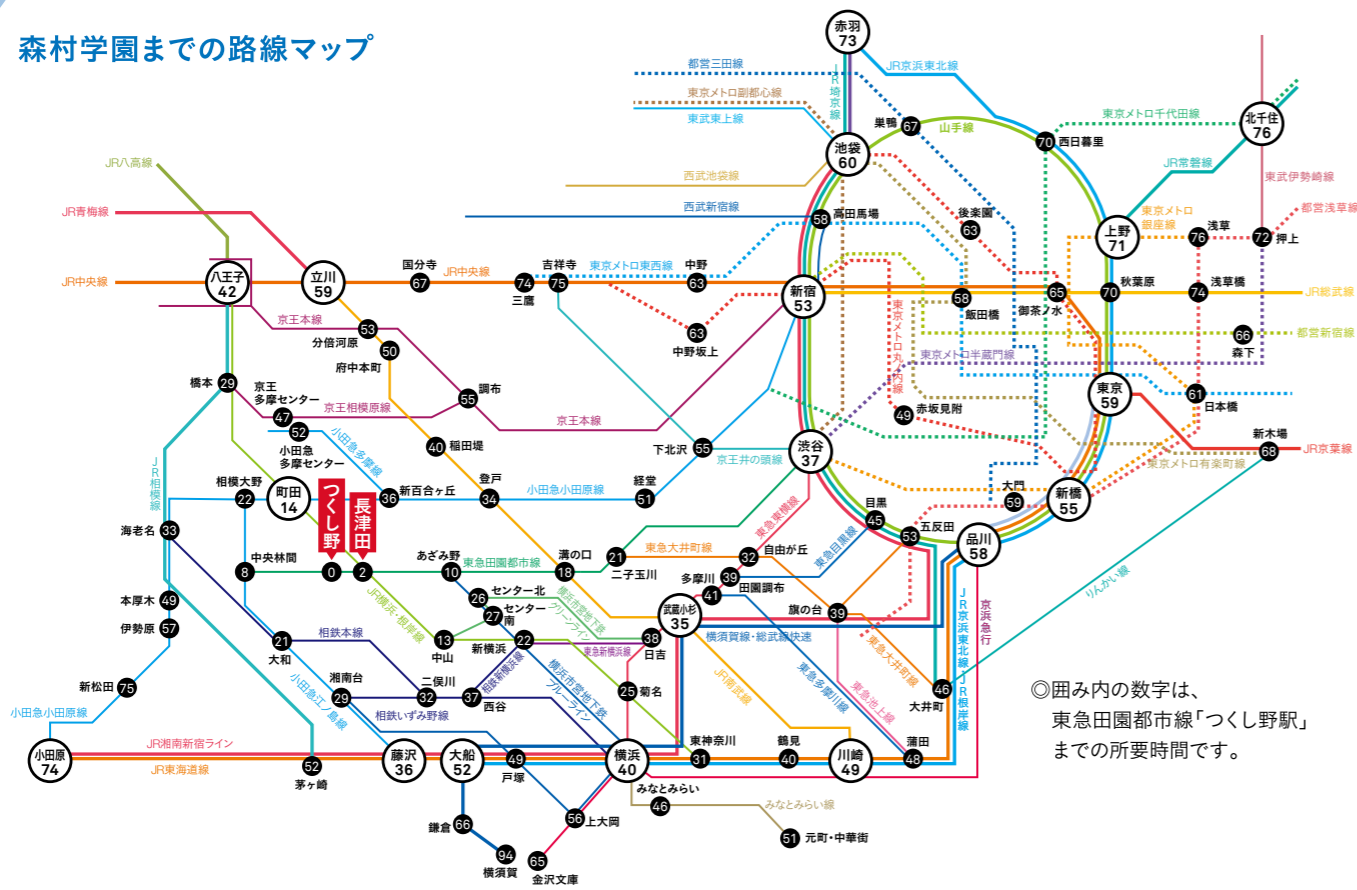
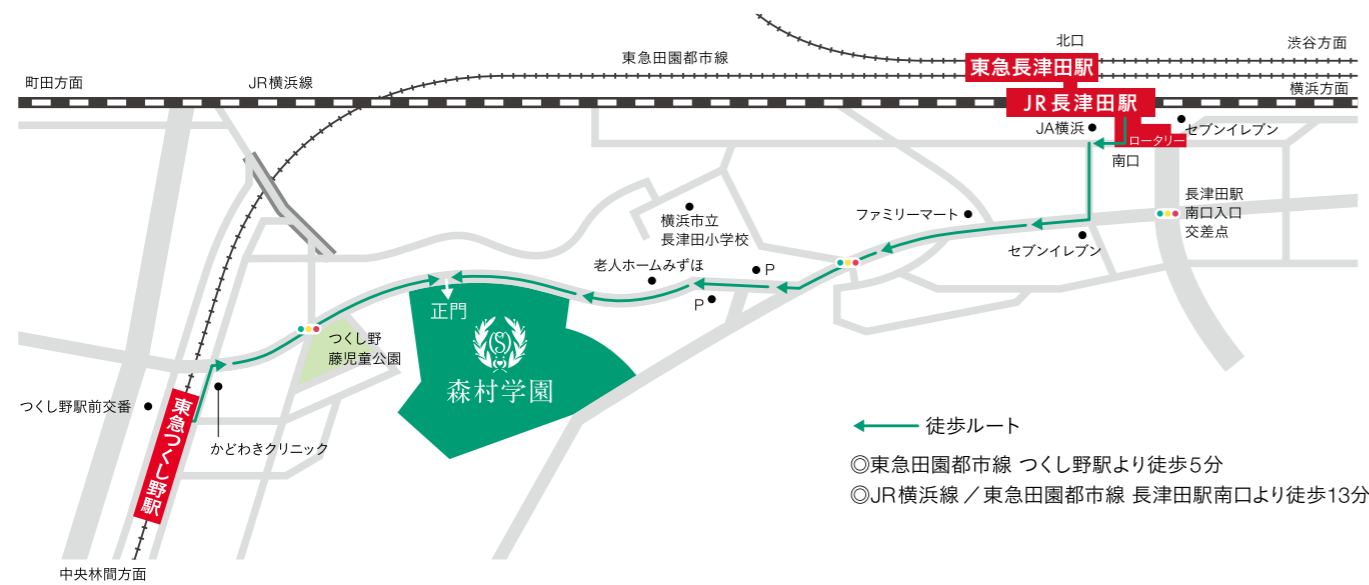


森村学園までの路線マップ



学園周辺マップ



INNOVATION MIND MORIMURA

森村学園 中等部 高等部

学校案内 2025



INNOVATION MIND MORIMURA

建学の精神である「独立自営」の考えのもと
自ら**挑戦・活躍・貢献**する人材を育てる教育プロジェクト

挑戦・活躍・貢献できる
人材を育むための
学びのプログラム



INNOVATION MINDで未来を切り拓く

森村学園のイノベーションマインドは、絶えず変化し続ける
これからの社会で果敢に生きていくための教育プロジェクトです。

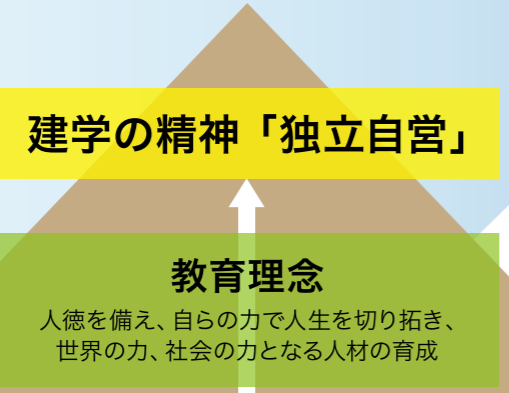
創業者森村市左衛門の掲げた「独立自営」を根幹に、
認知能力と非認知能力の両軸を大切にしたプロジェクトで、
自らの力で成長を続ける生徒を育みます。

森村市左衛門が説いた、新しい時代を乗り越えるための建学の精神「独立自営」

創立者森村市左衛門は、幕末の混乱期に日本で初めて民間による日米貿易を開始しました。当時、列強の国々との不平等な通商条約のもとで、日本の富が一方的に海外に流出していることを憂いた市左衛門は、貿易を振興し経済力を向上させ、国を豊かにしなければならないという断固とした使命感を持っていました。弟の献身的な協力の

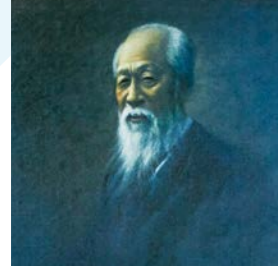
もと、さまざまな辛苦の連続を乗り越え、不屈の精神と行動力で、日米貿易のバイオニアとして活躍しました。さらに、幕末から大正期にわたって、日本の経済や実業だけでなく社会福祉や教育の分野においても偉大な足跡を残しています。特に、晩年における「人づくり」にかける情熱と実行力はすさまじく、教育機関や研究所への多額の寄付

だけでは終わらせず、東京高輪の自宅の一角に、のちの森村学園を創立しました。「依頼心を起こさず、胆力至誠の決心にて困難に打ち勝ち、人類社会の幸福を求める為に奮励努力する」という「独立自営」の精神と、市左衛門の人生訓である「正直・親切・勤勉」は、連綿と現在に継承されています。



校訓 - 行動指針 -

<p>■ 正直 誠実であることを最上とし、偽りのない人であれ。</p> <p>正直</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自分自身に偽りのない心を持つ。 ②相手を信頼し、誠実な心で接する。 ③徳を重んじ、人として正しい道を歩む。 	<p>■ 親切 あたたかき心を持ち、行動する人であれ。</p> <p>親切</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自らを大切にでき、人の悲しみや喜びに共感できる心を持つ。 ②互いの個性や立場を尊重し、思いやりを持って行動する。 ③自らを取り巻くすべてのものを愛し、大切に作る。 	<p>■ 勤勉 人の力は無限に進む。学び続ける人となれ。</p> <p>勤勉</p> <ol style="list-style-type: none"> ①学ぶことの喜びを知り、真理を求め続ける強い心を持つ。 ②自分や他者の良いところに気づき、よりよい関係を築こうとする。 ③学びを生かし、自らの夢と幸せな社会の実現を目指す。
--	--	---



創立者・森村市左衛門

TOTO、ノリタケ、日本ガイシなど日本のセラミック産業の創始者として、また何よりも明治という時代に日米貿易に先鞭をつけた伝説的人物となっている森村市左衛門翁。「独立自営」の精神のもと、自らの屋敷の一角に幼稚園と小学校を創立しました。森村市左衛門翁の人生哲学であった「正直・親切・勤勉」は、そのまま森村学園の校訓として受け継がれています。



激動の時代を生きた森村市左衛門ヒストリー



森村学園が歩んできた110年を振り返る

INNOVATION MIND MORIMURA

森村市左衛門の志を受け継ぎ、挑戦・活躍・貢献できる人材を育むための3つの学びのプログラム

<p>ACADEMIC MIND</p> <p>ランゲージ・アーツ(言語技術) + 課題解決(PBL)型学習 アクティブリコール ゴール+プロジェクト</p>	<p>TECHNOLOGY MIND</p> <p>ICT教育 STREAMS ニューソリューションズ</p>	<p>GLOBAL MIND</p> <p>外国語(英語)教育 多文化+多様性 ソーシャルアントレプレナー</p>
--	--	--

生徒一人ひとりが自立し、健康で充実した人生を送るためには、認知能力(数学的思考、データ分析、問題解決力、創造的思考力、コミュニケーション能力など)と、非認知能力(自己肯定感、集中して取り組む力、勇気、柔軟な姿勢、ストレスなどからの回復力、前向きな思考、感情をコントロールする力、相手の立場から物事を考えることができる力など)のバランスが必要となるでしょう。現代では一人ひとりがデバイスを持ち、世界中がデジタルでつながることができる社会となったため、さまざまな組織が生き残りと繁栄のためにイノベーションを起こしていくことが求められる時代となりました。AIが急速に発展しても、今後しばらくは、プログラミングも、問題解決も、創造的思考も、イノベーションも、ど

れも人間が行い続けることでしよう。しかし、今まで以上に人間はより多くの場面で自動化やAIツールに依存することになり、やがてAIツールが人間に取って代わることになります。そのような新しい時代には、今度は「人間として大切な価値とは何か。人間にしか提供できない価値とは何か。」という根本的な問いに直面するでしょう。ひとつの時代がフェードアウトすると次の時代が到来するものです。森村学園では、これからもイノベーションマインドを大切に、認知能力と非認知能力のバランスに長け、人間として大事な価値である建学の精神「独立自営」と校訓「正直・親切・勤勉」を備えた生徒を育成してまいります。

Brett Maxwell
 中等部・高等部 校長
 ブレット マックスウェル



校長動画プログラムを見る

INNOVATION MIND AND HUMAN VALUE



ACADEMIC MIND



アカデミックマインド

グローバル社会で活躍するための ランゲージ・アーツ(言語技術)を推進

近年ますます進むグローバル化。さまざまな人種・文化が交わっていくこれからの社会で「言葉によって自分をどう表現するか」は重要なスキルです。これは、森村学園の創立者・森村市左衛門が願った「世界の若者と伍する」という人材育成への想いにも通じています。ランゲージ・アーツでは、課題解決型の授業設計によって論理的・批判的思考力、表現力を高め、自ら問題を発見し、他者と協働しながら解決を目指すグローバルなアカデミックスキルを育てます。

森村学園が掲げる「日本版ランゲージ・アーツ」とは

私たちが目指すのは、日本版ランゲージ・アーツです。「自己の弁明や他者への説得」を主眼とするヨーロッパ発祥のランゲージ・アーツを、「他者への思いやり」を基調とする日本人のメンタリティーに配慮した独自の学びに改良しています。まずは、日本の表現文化の特性を認識し、その上で異文化の表現手法習得の必要性を理解するところから学びを本格化させます。この動機づけによって、日本人のメンタリティーを守りつつ、グローバルな世界においても自身の考えや意見を堂々とアウトプットする力をつけたいという目標が生徒の中に自覚されるのです。授業は、さまざまな事象(本も含む)の構造的な分析、論法などのレトリック、表現の型とそれに従った作文など、すべての授業が論理的・分析的・創造的に思考し発信す

るアクティブ・ラーニング形式で行われます。ここで培った確かな論証力こそ、「一生ものの財産」になると確信しています。



ランゲージ・アーツ(言語技術)

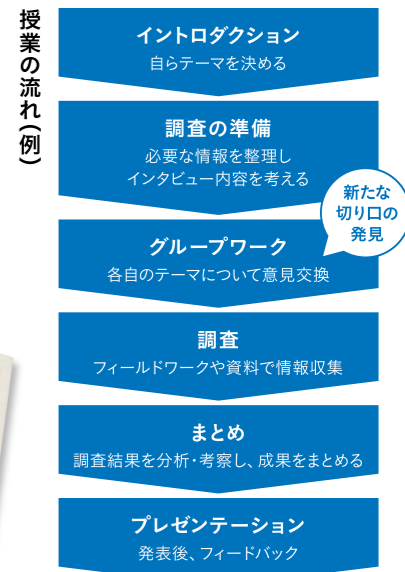
課題解決(PBL)型学習

自らの路を模索していくための基盤をつくる 課題解決(PBL)型学習

中等部では「未知の世界を知ろう」をテーマに、社会での活躍を見据えたさまざまなプログラムを、PBL形式で実施しています。まず中1で行うのは、「創立者・森村市左衛門研究」。市左衛門の生き方を通して、世界で活躍するとはどういうことなのか、どのように新しい道を切り拓くのか、自らの路を模索していくための基盤をつくります。中2の「職業研究」では、各自興味のある職業について調査する過程で、グループワーク・発表を行います。中3では、「自由課題研究」において自ら問いを立て、課題解決にはどんな知識・調査が必要か、どのように発表したら理解してもらえるかを生徒主体で考えます。同様のテーマを研究する生徒同士でディスカッションし、新しい切り口を発見しながら、論文にまとめます。



中等部3年自由課題研究



大学・社会人生活へとつながる 「知る」と「伝える」が身につく探究学習

高等部から始まる探究学習は、森村教育の建学の精神である「独立自営」、そして校訓でもある「正直」・「親切」・「勤勉」といった他者との連関性を尊重する考えとも結びつく学習です。中等部3年間のランゲージ・アーツ(言語技術)で得た学びをもとに、高1~2の2年間において「探究day」を設置し学びを深めます。「探究day」では、問い立て、スケジューリング、

フィールドワーク、実験、修正、レポート作成などに取り組み、生徒自らが立てた問いをそれぞれの視点で情報分析・比較・統合し、その成果を言語化して他者に伝える技術を養います。この2年間の探究学習によって、課題設定・解決能力だけでなく、主体性や実行力といった大学・社会人生活にも生きるスキルが身につきます。

その他のプログラム

アクティブリコール

「アクティブリコール」とは、情報のインプットとアウトプットを繰り返すことで、事実や知識を確認すると同時に、それらを取り巻く論理的な根拠も確認することができる、非常に効果的で効率的なディープラーニングの手法です。生徒たちは、答えと理由をセットにして質問に答え、学習した内容をお互いに伝え確認し合うことで、事実や知識の定着を図ります。

ゴール+プロジェクト

「挑戦」・「活躍」・「貢献」・「自己革新」の分野別に、生徒たちは自らの目標を設定します。その上で、目標を達成するための具体的なロードマップを作成し、学期ごとに振り返りと調整を行って、担任がフィードバックします。各学年では生徒一人ひとりの夢の方向性を探る活動として、探究的な学びをさらに深めています。

アンケートより



ランゲージ・アーツ(言語技術)で身につけた力をどんな場面で活用しましたか?

【年度末授業アンケートより】

パラグラフに沿って文章を書く力

おじいさんに
道案内をしたとき
(中1)

英検準1級の
ライティング試験に
挑戦したとき
(中2)

自分の意見をまとめる力

部活動で
試合の戦略を
聞かれたとき
(中1)

自由課題研究の
プレゼンテーション
をするとき
(中3)

分析する力

映画を見て
内容を家族に
説明するとき
(中2)

理科の実験結果を
レポートに
まとめるとき
(中3)

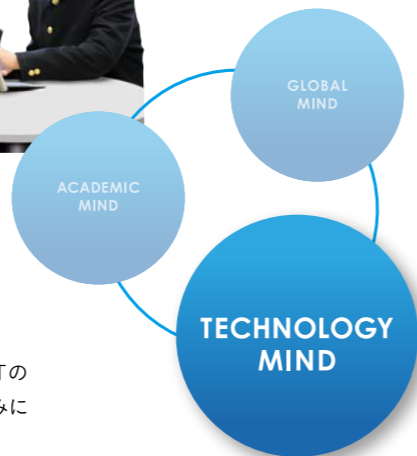
【卒業生アンケートより】

テレビ制作で
番組の企画・立案
をするとき
(卒業生)

大学受験の
小論文や大学の
ゼミでの討論
(卒業生)

就職活動時の
自己分析や
面接対策
(卒業生)

TECHNOLOGY MIND



最先端のICT環境を活用し、社会に向き合いながら
次世代の学びと探究を深める

本校では日常のコミュニケーションから授業、行事、課外活動など学校生活のあらゆる場面でICTの活用と工夫を活発に行っています。今後はさらに本校独自のSTREAMS教育などの新しい取り組みにICTを組み合わせることにより生徒の探究心を育てていきます。

学びの可能性を広げ、
社会で生きる力をつける

本校では、2in1PC(タブレット端末としてもノートパソコンとしても使えるパソコン)を全学年で取り入れ、双方向的・主体的学びを目指しています。またMicrosoft認定教育イノベーターの教職員が6名おり、個別最適化した学びをはじめとする生徒へのきめ細やかな指導が可能です。情報取得能力の高い子どもたちの情報リテラシーを徹底的に高める指導も行いながら、学校生活や授業でのICT活用を通じて、世界で通用する人材を育成します。



ICT教育

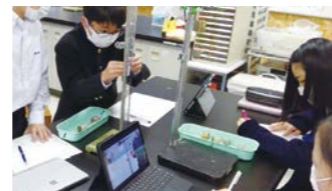
2in1PC・
Microsoft Teamsの活用

本校では社会で必要とされる力を自然と身につけるため、2in1PCを利用しています。通常授業や日々の連絡に加え、Microsoft Teamsによる課題提出、資料の共有など、学校生活の中で幅広く活用しています。



情報モラルだけでなく
デジタルシチズンシップ教育

デジタル社会を歩む上で、被害者にも加害者にもならないために、情報モラルだけでなく、知識・技術と思いやりを持つことを入学翌日のオリエンテーションから身につけていきます。また、デジタルシチズンシップ教育は、日頃の授業で繰り返し行うだけでなく外部講師を招いた出張授業等で定着を図ります。



ICTを活用した理科実験



希望者対象プログラミング講座

その他のプログラム

STREAMS

実験ベースの理科(Science)、プログラミング講座を通じた情報技術の習得(Technology)、ロボティクス等の講座(Bototics・Engineering)、想像力と実用性を兼ね備えたデザイン・クリエイター思考をベースにした美術(Art)、毎日の小さな積み重ねで論理的な思考と問題解決能力を高める数学(Math)、テクノロジーとデータ分析を活用したスポーツサイエンス(Sports)など、これからの社会を生き抜くために必要な力を身につけるためのSTREAMS教育を行っています。

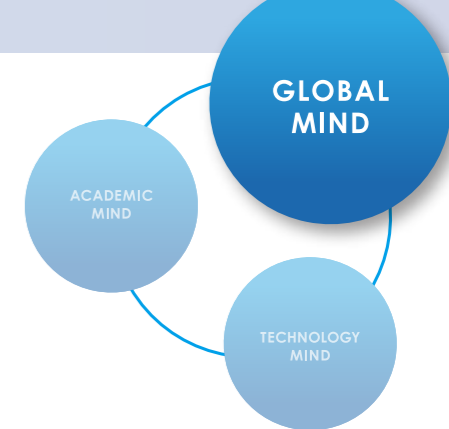


この授業は、Aldebaranの「NAO」を活用し、三菱総研DCSが独自に実施しています。

ニューソリューションズ

SDGsなど世界中を視野に入れたさまざまな社会課題を、AIを始めとした最先端のテクノロジーを活用して解決する方法を考える探究学習を行います。適切なICTツールの活用法を学ぶとともに、思考力と創造力を伸ばします。

GLOBAL MIND



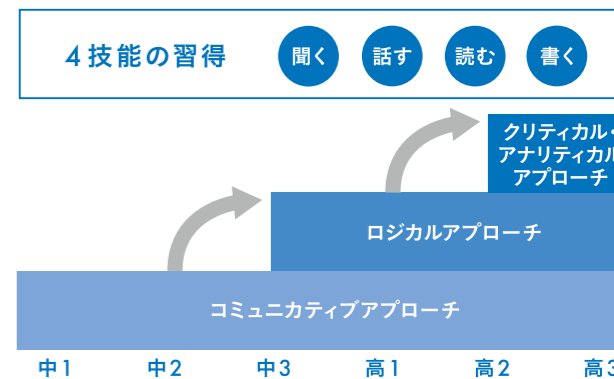
多様な言語と文化に触れ、世界を自らのフィールドとして活躍する土壌をつくる

一人ひとりが着実に学ぶ段階的な英語教育とともに、多言語・多文化講座や世界のさまざまな問題に目を向け、その解決策を模索する探究的な学びとして、ソーシャルアントレプレナー教育を実施。外国語の知識を得るだけでなく多様な価値観を理解し思慮をめぐらせることで、グローバル社会で活躍できる人材を育てます。

グローバル社会をたくましく生き抜く力を養う

森村学園での6年間の英語学習は、2年ずつ段階的にアプローチを発展させながら「聞く・話す・読む・書く」の4技能を習得します。初期段階の中1・中2では、コミュニケーションの道具として、英語を使えるようになることを目指すコミュニケーションアプローチ。中3・高1からは、より論理的に英語で考え、意見を述べる力の獲得を目指すロジカルアプローチ。高2・高3の最終段階では、批判的・分析的に物事を捉え、自らの考えを口頭で発表したり文章にまとめたりするなど、創造的で知的な英語の活用を目指すクリティカル・アナリティカルアプローチへと発展します。ランゲージ・アーツ(言語技術)で学ぶ内容と合わせ、英語で論理的に自分の考えを述べられるようになります。

6年間の英語教育「LIVING ENGLISH」



ルート別授業

インプットとアウトプットを繰り返し、基礎から着実に学ぶ本校スタンダードのルートと、生活言語として使用してきた英語を学習言語へと発展させることを目的とするルートの2つから、自分に合った学習ルートを選択できます。



実践的な言語活動

中等部ではネイティブ教員による授業のみならず、通常の授業もクラスを分割して少人数で実施。校内スピーチコンテストやレシテーションコンテスト、海外研修などを通して実践的に英語を使う経験を積みます。



英検®(実用英語技能検定)

学年ごとに合格目標を設定して英語力を底上げ。中等部在学中に準2級、高等部卒業までに準1級合格を目指し、事前の対策講座や2次試験対策の個別指導(希望制)でサポートします。



その他のプログラム

ソーシャルアントレプレナー

ビジネス手法を用いて社会課題の解決を目指す探究的な学びです。まずは世の中を知ることから始まり、自己理解を深め、課題や解決方法を見つける思考法を学びます。これらの課題解決方法をビジネスモデルに落とし込んだプレゼンテーション資料を作成し、発表する5日間の体験プログラムが2023年度からスタートしました。今後はキャリア教育としても展開していく予定です。



グローバル企業の思考法を体験するワークショップ



社会課題解決のためのビジネスアイデアのプレゼンテーション

外国語教育(英語)

テクノロジー・マインド

多言語・多文化講座(希望制)

多様な価値観に触れ、世界を広げることをねらいとし、多彩な講座を開講。言語の他にも、さまざまな文化や異なる価値観を知り、多角的に異文化理解を深めています。

- 講座の例
- スペイン語 ●ポルトガル語 ●プログラミング言語
 - エルサルバドルの高校生とのオンライン交流会
 - 韓国の高校生とのオンライン交流会
 - JICA海外協力隊(キルギス共和国)とのオンライン座談会



多文化ごはん

カフェテリアとのコラボレーション企画として、世界のさまざまな地域の料理を特別メニューとして提供。「食」の視点から多文化に触れます。



US Dual Diploma Program(希望制)

US Dual Diploma Programは、本校の通常の授業に加え、放課後や週末にアメリカの名門高校の授業をオンライン受講し、日米2つの卒業証書を手にするというプログラムです。履修科目はアカデミックイングリッシュや美術・音楽鑑賞教育、海洋学、世界史など。日本に居ながらにして高度な英語力が身につくだけでなく、世界視点で学ぶことができるのも魅力です。

プログラム修了後のメリット

- 1 全米トップ5%の37大学への推薦入学 (TOEFL / IELTS / SAT / ACT / Foundation Course免除) ※一定の条件あり
- 2 英語圏の大学への進学
- 3 アメリカ大学給付型奨学金の受給資格の取得
- 4 スーパーグローバル大学・国内ハイレベル大学への実力養成 (日米両国の成績表・卓越したPortfolioで総合型選抜対策)
- 5 「帰国子女入試枠」を設ける国内大学への進学



海外研修

国際力(異文化理解・アイデンティティ)、国際コミュニケーション力(外国語力)、人間力(生きる力・自立心)の育成を目指して、さまざまな国でそれまで学び身につけたことを試し、異文化に触れるプログラムです。世界情勢の変化を受け、多様な文化や価値観に触れながら、創立者が目指した「世界に伍す若者の育成」を具現化します。

今年度のプログラム

オーストラリア修学旅行	中等部3年
台湾研修	中等部2年～高等部2年 / 希望制
シンガポール・マレーシア研修	中等部3年～高等部2年 / 希望制
ターム留学(オーストラリア)	高等部1年・2年 / 選抜制

ターム留学は公益財団法人森村豊明会および同窓会から「留学奨励金」が支給されます。



多文化 + 多様性

森村学園のグローバルマインドを牽引する

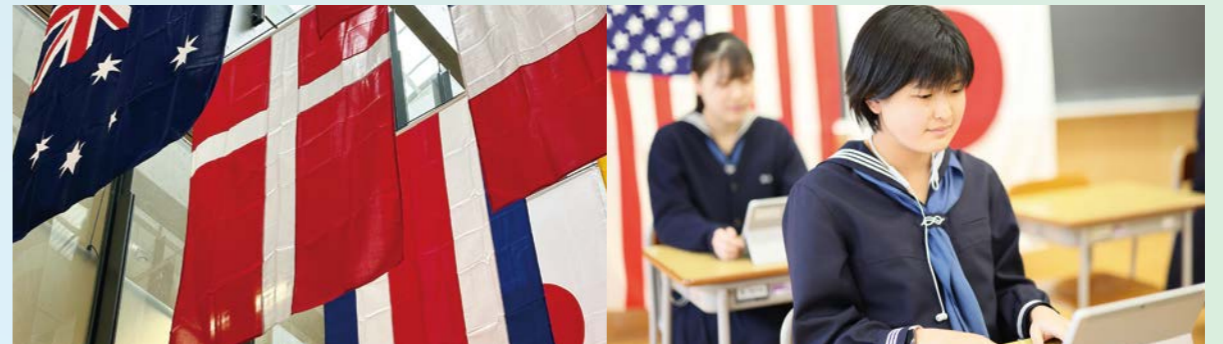
国際交流・多言語教育センター

本校では「国際交流・多言語教育センター」が中心となり、グローバル教育を推進しています。当センターは、本校の国際交流関連プログラムを一括して企画・運営する組織です。語学研修、留学生の送り出し・受け入れはもちろん、日常に多文化が存在する空間をつくり出し、学校生活の中で多角的な価値観に触れることを目指したプログラムを運営しています。



森村学園が目指す「世界に伍す若者像」

- 1 —— 国内外のさまざまな文化や多様な意見を尊重し、**多角的に物事を考える**生徒
- 2 —— 自他の**アイデンティティを尊重**できる生徒
- 3 —— 積極的に**多くの人々とコミュニケーション**を取る生徒
- 4 —— 時にハードトークもいとわない、**広い見識と論理力**を持った生徒
- 5 —— **世界の発展に主体的に寄与し**、**幸福な生活を実現**することのできる生徒



TOPICS | 海外大学進学へのサポート 海外大学進学協定校推薦入試制度(UPAS)に加盟!

海外の大学が学内の多様性を高めるために優秀な日本人学生を受け入れる目的で設けた特別入試制度です。各協定大学が設ける成績基準を満たし、学校推薦を受けることで出願が可能になります。奨学金制度(返金義務なし)を適用する大学もあり、各大学の受給基準を満たした上で出願することで、確実に奨学生として指定の大学に入学することができます。

協定大学例(協定校約100校)

- アメリカ** アメリカン大学 / ゴンザガ大学 / イリノイ州立大学 / オレゴン州立大学 / サンフランシスコ州立大学 / イリノイ大学シカゴ校
- イギリス** ロンドン大学シティ校 / マンチェスター大学
- カナダ** サイモンフレイザー大学 / マニトバ大学
- オーストラリア** シドニー大学 / ファウンデーション / ウーロンゴン大学

※そのほか、本校はテイラーズ大学(マレーシア)との指定校推薦枠を含む連携協定、ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア)ファウンデーション・スタディーズ京都キャンパスとの連携協定を締結しています。

その他のプログラム

世界の窓(留学生が語る会)

留学体験者や海外大学進学者が体験談やリアルな情報を伝える会として実施。



横浜国立大学xJICA連携ワークショップ

教育格差や経済格差などをテーマとしたワークショップや大学生との座談会に参加(2023年度実施)。

6年間の教育

大学進学とその後の未来を見据え、
6年間の学びを生かした横断的な学習プログラムを設計しています。

3つの教育ステージ

6年間で3つのステージに分け、先のステージを見据えて「今」必要な学習を徹底して指導します。

中等部1年 中等部2年 中等部3年 高等部1年 高等部2年 高等部3年

基礎学力の育成



国語・数学・英語等では頻繁に小テストを実施。定期的な復習・家庭学習を促して学習習慣を身につけ、6年間の学びの土台をつくります。

応用力の育成



中1・中2で培った基礎学力をもとに、学びを発展させ深めていきます。中3からは徐々に高校の授業の先取り学習が始まります。

実践力の育成



高2から「文系コース」と「理系コース」に分かれます。高3では、志望大学合格に向けて、演習授業で実践力を強化していきます。

イノベーションマインド

学期ごとに自らの成長を振り返りながら、授業や課外活動などさまざまな学びの場を通じて「挑戦・活躍・貢献」するマインドを育みます。

P.01

ACADEMIC MIND	「ランゲージ・アーツ(言語技術)」と「課題解決(PBL)型学習」の両輪で、グローバル	社会で通用する論理的・批判的思考力を身につけます。	P.05
TECHNOLOGY MIND	2in1PCを使って、双方向的・主体的な学びを実現し、日常的にPCを使用すること	で社会で役立つICTスキルを身につけます。	P.07
GLOBAL MIND	多彩な多言語・多文化講座やソーシャルアントレプレナー教育を通して、日常的に	異文化や多様な価値観に触れる機会を増やします。	P.08

教科教育

6年間を見通した授業計画で、希望の進路を実現できる学力を身につけます。

P.13

国語	中等部では読解(国語I)と文法(国語II)の授業を分け、基礎力を養います。中3からは高校の現代文や古典の内容を含めて学習します。	
数学	中学・高校の学年・分野を融合。基礎から応用まで理解しやすく学べる「体系数学」を教科書に採用しています。	文理選択 高2進級時に文理選択を行います。目指す進路、受験する教科に合わせて柔軟に教科を選択することが可能です。
理科	中1～中3は上半期に化学(理科1)・生物(理科2)を、下半期に物理(理科1)・地学(理科2)を学びます。	
地理・歴史・公民	中1は日本地理・世界地理、中2は歴史、中3で近現代史・公民を学びます。	
指名補習(3年間)	主に国・数・英において成績によって対象者を指名し、長期休暇中やその都度行う講座で苦手を克服します。	
希望補習	各教科が設定した講座から、それぞれの目的に合わせて自由に選択可能	

芸術鑑賞

中等部では狂言や寄席などの日本文化を、高等部ではミュージカルやバレエなどの西洋文化を鑑賞します。



キャリア教育

目指す進路と進学先を具現化します。

P.19

進路指導	自ら目指す「路」を明確にする手助けをします。	P.15	進学指導	具体的な進学先を設定、志望校合格のために全力でサポートします。	P.16
-------------	------------------------	------	-------------	---------------------------------	------

行事

行事は人を育てます。研修旅行や校内行事を通じて多様な世界に触れ、主体性を持って行動する姿勢が身につきます。



箱根・富士研修旅行



イングリッシュキャンプ



オーストラリア修学旅行



広島研修旅行



京都・奈良修学旅行

「独立自営」の精神で人生を切り拓ける人へ

国語

自らの考えを 適切な言葉で表現する力をつける

言葉を使うときに大切な「考える力」「読み味わう力」「書く・創る力」「話す・聞く力」「言語知識の力」という5つの力を育みます。中1から中3では「心の大地に種をまく5分間」を実施し、それぞれの年齢やそのときの社会情勢に応じた小説、有名作品の冒頭、評論文などを読解することで、さまざまな言葉や表現を自分のものにします。

社会

一生ものの 知的好奇心を養う

中1の段階では、まず、社会科を好きになることからスタート。学んだことと実社会のつながりを、頭と心と五感を使って考え、学ぶ意欲を引き出します。さらに教科書の内容をベースにしたオリジナルプリントを全授業で使用し、幅広いテーマを扱うことも大きな特徴です。正解のないあらゆる問題に対して、自分で考える力を養います。



数学

Build up Mathで 論理的に考察する力を育む

毎日の学習習慣を定着させるために、日々の課題提出を通じて、途中式の書き方や直しの大切さを指導します。中2までに中学の学習内容を終え、中3の1学期から高校の数学がスタートします。高1では習熟度別授業を実施。粘り強く考える力と、論理的に考え判断する力を養います。



保健体育

心と体を鍛える

全学年において男女共習で行い、高2・3では選択制を取り入れてさまざまなスポーツの楽しさを学びます。生涯にわたって心と体を健康に保つことができる知識と実践力を身につけるとともに仲間との関わりを通して社会で役立つスキルを養います。



イノベーションマインドを支える
教科学習の
コモンコア

理科

実験ベース「PRACTICAL SCIENCE」で 科学的思考力を育てる

充実した設備で、教科書にないオリジナルの実験も交えた数多くの実験に取り組みます。実験助手が必ずサポートにつき、安全に進めることができます。中等部のうちから高校の学習内容も取り入れ、難しい実験にもチャレンジします。



技術家庭

生活を工夫し 創造する資質と能力を育成する

各領域で実習を数多く取り入れ、よりよい生活を送るために必要な知識や技術を習得し、実生活におけるいろいろな課題を解決する方法を学びます。実習はチームティーチングで行っており、生徒一人ひとりにきめ細やかな実技の指導をしています。高等部では、より実践的・体験的な学習を行い、社会との関連から広く生活のあり方を考えるきっかけをつくっています。



書道

温故知新一 伝統を受け継ぎ 自分のものにする力 を育てる

中3までの書写の学習を基礎に、高等部では芸術としての書の表現に挑みます。書道史に残る古典・名筆の美や技法に触れ、自己表現に生かします。古くからの伝統を積極的に受け継ぎ、創意工夫を加えて新しい魅力的な作品をつくる過程の中で、温故知新の精神を育みます。



美術

触って・動かして、 ものづくりから 試行錯誤する力 を育てる

中等部ではさまざまな表現方法や技法を体験します。また、古今東西の芸術作品を鑑賞することによって、多様な視点や価値観に触れます。高等部では選択授業でより専門的に学び、コンセプトを重視した作品づくりを促します。自分の思いを実現していくことの難しさ面白さを実感しながら、よりよいものを目指して工夫していく心を育てます。



音楽

豊かな表現力を身につける

中等部では楽曲分析を行い、作曲者の意図を学びます。また、中1では琴を体験。「さくらさくら」を全員が弾けるように練習します。高等部でもいろいろなジャンルの作品にたくさん触れ、多種多様な表現方法を学びます。音楽は、他者とのコミュニケーションの大切さなどを学びながら、感受性や協調性、豊かな人間性を育む大切な教育です。





教育活動の最適化と夢に近づくための徹底したサポート

「未知の世界」に目を向け、自らの夢の方向性を探る「進路指導」。その夢を実現させるために必要な知見を広げ、学力を向上させる「進学指導」。それら2つは車の両輪のごとく、生徒一人ひとりの希望を叶える役割を果たします。

進路指導

進学指導

中等部

1年

2年

3年

高等部

1年

2年

3年

個別の
アプローチ

ポートフォリオ 中1入学当初から高3卒業の日まで、試験・行事の記録、調べ学習、探究活動など個人の成長をファイリングし、6年間の

成長を目に見える形で残していきます。

生徒面談

学習の記録

ベネッセ学力推移調査(年3回) / ベネッセ総合学力調査(年1回)

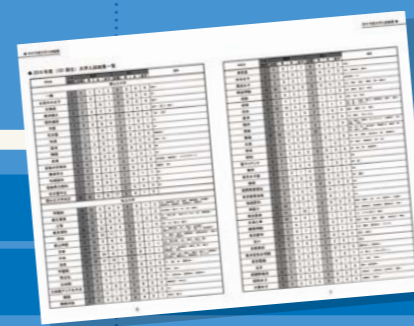


ベネッセスタディサポート(年1回) / 河合塾全国統一模試(年1回)

ベネッセ総合学力テスト(年3回)

ベネッセ共通テスト
模試(年1回)

ベネッセ総合学力記述模試(2回)、ベネッセ大学入学共通テスト模試(1回)、駿台ベネッセ共通テスト模試(2回)・記述模試(1回)、駿台共通テストプレ(1回)



6年間を通した
具体的な学習計画で
学びを結びつける

シラバス 「シラバス」とは、夢を叶えるための6年間の具体的な学習計画です。計画的に学習を進める上で、授業内容や到達目標を確認しながら、頭の中で常に「これまで何を学んできたのか?」「今、なぜこれを読んでいるのか?」「これから何を学ぶのか?」というイメージを描きます。

進路の手引き 大学入試に関する基礎知識や受験のポイントだけでなく、卒業生の体験や参考データを掲載しています。

自分の世界を広げ、
興味の方向性を探るための
基盤をつくる

「高い志」を育む創業者研究

創業者森村市左衛門の人生哲学や功績を学び、その生き方から校訓である「正直・親切・勤勉」や建学の精神「独立自営」の真の意味について探究します。学んだことは一人ひとりがレポートや新聞にまとめて発表し、主体的な学びへと高めていきます。



職業研究

講演会や各自の調査、インタビュー、職場体験などを通して興味のある職業について学び、レポートにまとめてプレゼンテーションを行います。進路についてのイメージをふくらませ、今後どのような学びが必要か考えるきっかけとなります。



**文化比較研究
(オーストラリア修学旅行)**

授業や校外行事などを通じて日本文化への理解を深めます。また、オーストラリア修学旅行を通して見聞を広め、海外と日本の文化を比較することで多様性を学びます。



自由課題研究

各自で興味のある分野を追究し、レポートを作成。自ら問いを立て、ひとつの事柄を突き詰める粘り強さを身につけます。レポート作成の過程で、ランゲージ・アーツ(言語技術)で学んだことが大きく活かされます。

社会に生きる
力をつける

探究学習

中等部3年間のランゲージ・アーツ(言語技術)で得た学びをもとに、高1～2の2年間で「探究day」を設置し学びを深めます。

キャリア学習で
未来を
イメージ

進路の日

1日を通して大学の出前授業や説明会を実施し、大学で学びたいことや受験について具体的にイメージします。

オープンキャンパスレポート

夏休みには、各大学で開催されるオープンキャンパスに参加し、レポートを作成。公開講座などの受講を通じて自分の追究したい学問がより明確になります。

大学受験を語る会

大学に合格したばかりの高3生が、後輩たちに向けて体験談を語ります。



TOPICS

**医系総合大学
「昭和大学」と連携**

昭和大学と特別協定校として協定を締結しています。今後の高大連携の実現を図るために、さまざまな相互交流を実施しています。

連携のポイント

- ・大学教育の一端を理解させるプログラムの提供
- ・高等部の正規授業、課外授業等に対する支援
- ・双方に有益な教育活動等の展開
- ・昭和大学への受験希望者に対する特別推薦枠※の適用
- ※推薦枠…医学部・薬学部など

**海外大学との連携
→P.10**

未来へのステップ // 希望する進路へ



2024年度
大学入試結果

6年間の学びが「夢の入り口」へ導く

森村学園は、生徒の希望や適性を第一とし、その先の社会生活も見据えたきめ細やかな進路指導、進学指導を行っています。この春卒業した164名の生徒たちは、6年間の学校生活の中で仲間と支え合いながら自らの「夢の入り口」に立ちました。森村学園では大学入学共通テストをはじめとする一般選抜だけでなく、昨今増加傾向にある学校推薦型、総合型選抜などのさまざまな入試制度の変化にも対応しています。

TOPICS

現役進学者のうち

52.9%

が国公立・早慶上理・GMARCH・医学部に進学!

国公立大学

合格者数

22名

昨年度18名

難関私立大学

早慶上理

合格者数
55名

昨年度43名

GMARCH

合格者数
126名

昨年度88名

医学部医学科

合格者数

7名

医系総合大学
「昭和大学」との連携
による特別推薦枠あり。

2024年度大学入試合格者数 ()内は浪人数

大学入試結果の情報はホームページでより詳細をご紹介します。



国公立大学

2024		2023	
一橋大学	1	東京大学	1
東京外国語大学	1	京都大学	2
お茶の水女子大学	1	東京医科歯科大学	1
北海道大学	4(2)	お茶の水女子大学	1
信州大学	1	東京農工大学	1(1)
千葉大学	1	電気通信大学	3
大阪大学	1(1)	金沢大学	1(1)
和歌山大学	1(1)	山梨大学	1(1)
山口大学	1(1)	東京都立大学	3(2)
東京都立大学	4	横浜市立大学	3
横浜市立大学	3	川崎市立看護大学	1
高崎経済大学	1(1)	合計	18(5)
高知工科大学	1		
沖縄県立芸術大学	1		
合計	22(6)		

首都圏主要私立大学

	2024	2023
早稲田大学	15(1)	12
慶應義塾大学	14(2)	7
上智大学	12	13
東京理科大学	14(3)	11(1)
国際基督教大学	—	1
早慶上理・ICU合計	55(6)	44(1)
明治大学	33(2)	14(1)
青山学院大学	19	14(1)
立教大学	21	12
中央大学	18(2)	22
法政大学	24(4)	22(1)
学習院大学	11	4
GMARCH合計	126(8)	88(3)

過去5年間の海外大学合格実績

Taylor's University (マレーシア)
Truman State University (アメリカ)
University of Wollongong in Dubai (アラブ首長国連邦)
Charles University (チェコ)
American University of Ras Al Khaimah (アラブ首長国連邦)
The University of Melbourne (オーストラリア)
California State University Northridge (アメリカ)
University of Toronto (カナダ)
University of British Columbia (カナダ)
California State University (アメリカ)
Hungarian Medical University (ハンガリー)
Capilano University (カナダ)
Carleton University (カナダ)
Sacramento State University (アメリカ)
国立ノボシビルスク バレエ学校 (ロシア) など

医学部医学科

2024		2023	
昭和大学	2(1)	金沢大学	1(1)
東京女子医科大学	1	昭和大学	2(1)
山口大学	1(1)	東海大学	1
国際医療福祉大学	1(1)	北里大学	2(1)
埼玉医科大学	1(1)	カレル大学	1
岩手医科大学	1(1)	日本医科大学	1(1)
合計	7(5)	聖マリアンナ医科大学	3(2)
		日本大学	1(1)
		杏林大学	2(1)
		国際医療福祉大学	1(1)
		川崎医科大学	1(1)
		合計	16(10)

[卒業生数] 2024年度 164名 / 2023年度 168名



卒業生
合格体験記

新たなステップへ

森村で見つけた夢への第一歩を踏み出した2023年度の卒業生たちに、志望校合格までの道のりを振り返ってもらいました。



中島 蓮さん

進学先

早稲田大学 法学部

中等部でのキャリア学習を経て法学を志すようになり、当時の担任に私の希望に合う大学として早稲田大学をすすめられました。授業では入試対策のみならず一生涯の財産になる知識を学ぶことができ、人間として成長できました。森村のこうした進路指導や教育の他、6年間に会った仲間との支え合いも、私の人生にとってよい経験になりました。



小野 美波さん

進学先

東京外国語大学 国際社会学部

私は森村で切磋琢磨し合える仲間に出会ったからこそ受験を乗り越えられたと思います。辛いときには友達の応援の言葉が支えになりました。また、DDPで英語を使って授業や課題に取り組んだことで英語力を向上させたと同時に、困難なことは自身の成長の機会だと前向きに捉えられるようになったことも第一志望校の合格につながりました。



西村 ノエラさん

進学先

昭和大学 医学部

森村学園では大学の出張講義などが充実していて、早いうちから自分の大学進学についてイメージすることができました。また、高3まで続けた陸上競技部での厳しい練習の中で、仲間とともにお互いを高め合う経験を得られたことが受験勉強の大きな支えになりました。中高6年間通い続けた森村学園は自分の安心できる場所でした。



竹盛 惺さん

進学先

慶應義塾大学 理工学部

僕がこの受験を乗り切れたのは同級生の仲間たちと部活動のおかげです。共通テスト前、泣きながら地理を勉強していたとき、仲間がそっとそばにいてくれました。おかげで本番では最高点が取れました。また、やる気を失いかけても勉強し続けられたのは、テニス部での経験が大きいです。部活動で努力し続けたからこそ長い受験も粘り強く戦えました。



学園ホームページにて、卒業生インタビュー公開中

希望の路で活躍する 森村生

希望の路に羽ばたいていった卒業生たちに、森村らしさを感じるエピソードや、社会に出てから活きている森村での学びなどについてインタビューしました。

ホームページは
こちらからご覧ください



森村学園は、個性を尊重して自分らしく成長させてくれる場所です。
太田 ゆかさん (立教大学 観光学部交流文化学科卒)

南アフリカ クルーガー国立公園
サファリガイド



森村だからつながる『ご縁』が僕の人生を豊かに彩ってくれています。
岩井 裕太郎さん (横浜市立大学 国際総合科学部卒)

ジブラルタ生命保険株式会社
(新宿支社 第11営業所所長)

箱根・富士研修旅行(中等部1年)
初めての宿泊行事で仲間との交流を深め、自然の中でさまざまなアクティビティに取り組みます。

イングリッシュキャンプ(中等部2年)
2泊3日の英語漬けキャンプ。ネイティブスピーカーの教員とさまざまなアクティビティを行います。

広島研修旅行(高等部1年)
平和学習をメインテーマとした研修旅行。フィールドワークなどを通して探究活動にも取り組みます。

オーストラリア修学旅行(中等部3年)
ホームステイや現地の学校訪問など他国文化に触れ、ここでしかできない体験に溢れた6泊7日を過ごします。

体育祭
中等部と高等部が団結して、優勝を目指して戦います。

School Life

仲間とともにひとつのことを成し遂げる達成感、芸術鑑賞や研修旅行での未知の体験と感動。教室から一歩外に出て、見て、聞いて、感じて、語り合ったこと。一年一年のかけがえのない体験が、生徒を大きく成長させ、これから社会に出ていく糧になります。

学校行事

4月
April

- 入学式・1学期始業式
- 新入生オリエンテーション(中等部1年)
- 担任ガイダンス
- 新入生歓迎行事(中等部)
- 健康診断
- 芸術鑑賞(中等部)
- 球技会(高等部)
- 学園創立記念日
- 探究day
- 模擬試験
- ★保護者懇談会

5月
May

- 避難訓練
- 体育祭
- 中間試験
- 模擬試験(高等部3年)
- ★授業参観

6月
June

- 芸術鑑賞(高等部)
- 数学検定
- ★保護者担任個別面談

7月
July

- 1学期終業式
- 探究day
- 期末試験
- 模擬試験(高等部3年)
- 指名補習
- 夏期講習

8月
August

- シンガポール・マレーシア研修(希望者)
- INNOVATION MIND Program
- 夏期講習
- 特別講習(高等部3年)

9月
September

- 2学期始業式
- 避難訓練
- みずき祭(文化祭)
- 模擬試験

10月
October

- 海外修学旅行(中等部3年)
- 進路の日(高等部1・2年)
- 中間試験
- 英語検定
- 模擬試験(高等部3年)
- ★授業参観
- ★特別講習
- ★保護者懇談会

11月
November

- 研修旅行(中等部1年)
- イングリッシュキャンプ(中等部2年)
- 研修旅行(高等部1年)
- 京都・奈良修学旅行(高等部2年)
- 模擬試験
- ★保護者担任個別面談

12月
December

- 帰国生入学試験
- 2学期終業式
- Recitation & Speech Contest
- 台湾研修(希望者)
- 期末試験
- 共通テストプレテスト(高等部3年)
- 指名補習
- 冬期講習

1月
January

- 3学期始業式
- 合唱コンクール(中等部)
- 特別時間割(高等部3年)
- 避難訓練
- 冬期講習
- 英語検定

2月
February

- 一般入学試験
- 模擬試験
- 数学検定
- 漢字検定

3月
March

- 大学受験を語る会(高等部1・2年)
- 3学期終業式
- 中3証書授与式
- 高等部卒業式
- 期末試験
- 春期講習
- ★保護者懇談会

森村学園の1日 勉強も 部活動も全力で

自然豊かな落ち着いた学び舎で、今日も1日が始まります。クラスメイトと刺激し合いながら学び、放課後は部活動へ。



元気な挨拶から1日が始まります。



朝のホームルーム後の約10分間、心を静め集中して読書に取り組みます。



充実した設備と環境で、勉強に集中。クラスメイトと刺激し合って学びます。



広いカフェテリアや教室で、昼食。日替わり定食も楽しみのひとつです。



授業の合間に、気軽に先生に質問。オープンな職員室に生徒が集まります。



1日の最後の授業まで、集中力を保って臨みます。



放課後は、やりたいことに思いっきり打ち込みます。



時間通りに部活動を終え、下校します。



みずき祭(文化祭)
クラス・部活動・有志団体などが準備から主体的に行い、2日間のイベントを全力で盛りあげます。



合唱コンクール(中等部)
心をひとつに、1年間を通じて築いた団結力を発揮します。



野球部

【活動日】
中等部 月・火・土
高等部 月・火・木・土
【活動場所】グラウンド
※中等部 軟式・高等部 硬式



サッカー部

【活動日】月・火・金・土
【活動場所】グラウンド



バレーボール部

【活動日】
中等部男子 月・金・土
高等部男子 月・木・土
中等部女子 火・金・土
高等部女子 火・木・土
【活動場所】高等部体育館



硬式テニス部

【活動日】
中等部男子 (月)・火・金・土
高等部男子 月・木・金・(土)
中等部女子 月・火・土
高等部女子 火・木・金・(土)
【活動場所】テニスコート



バスケットボール部

【活動日】
中等部男子 月・火・金・土
高等部男子 月・火・木・土
中等部女子 月・火・金・土
高等部女子 月・火・木・土
【活動場所】中等部体育館



陸上競技部

【活動日】
中等部 月・火・金・土
高等部 月・火・木・金・土のうち4日
【活動場所】グラウンド



バドミントン部

【活動日】
中等部 月・金・土
高等部 火・木・土
【活動場所】初等部体育館



ゴルフ部

【活動日】
中等部 月・火
高等部 火・金
【活動場所】校外ゴルフ練習場
学園内



部活動

学年をこえて 好きなことに熱中!

森村学園の部活動には多彩なジャンルがあり、多くの生徒が参加しています。中高の6年間の中で、先輩・後輩の深い絆や関わりが生まれ、人間関係を構築する力が養われます。ともに夢中になれる仲間や、かけがえのない日々、そして心から打ち込める何かに、きっと出会えることでしょう。

※活動日は変更されることもあります。



剣道部

【活動日】火・金・土
【活動場所】幼稚園ホール



空手道部

【活動日】
中等部 月・(火)・土
高等部 月・(火)・木・土
【活動場所】幼稚園ホール



新体操部

【活動日】
中等部女子 月・火・金・土
※参加曜日は応相談
高等部女子 (月)・火・木・金・土
【活動場所】高等部体育館



管弦楽部

【活動日】
中等部 月・火・金・土
高等部 月・火・(木)・金・土
【活動場所】第2音楽室他



合唱部

【活動日】火・金
【活動場所】第1音楽室



E・S・S部(英語部)

【活動日】月・金
【活動場所】101教室



演劇部

【活動日】火・金
【活動場所】ホール



美術部

【活動日】火・金・土
【活動場所】第1・第2美術室



科学部

【活動日】火・金
【活動場所】第1理科室



囲碁将棋部

【活動日】火・金
【活動場所】201教室



料理部(高等部のみ)

【活動日】金
【活動場所】第2調理室



華道部

【活動日】火
【活動場所】書道室



茶道部

【活動日】
中等部 月
高等部 木
【活動場所】茶室

新人生歓迎会で「何の部活動に入ろうかな」と考えていたときに、先輩に声をかけてもらったことがきっかけでバレーボール部に入りました。部活動内の仲のいい雰囲気に惹かれて、「ここなら頑張れる」と思いました。ルールも何も知らずに始めて、最初はレシーブが難しくかなり練習しました。ミスをするもありますが、頑張ったときにコーチや友達に褒めてもらえるとうごく嬉しです。部活動の時間が「すぐ終わっちゃう」と感じるくらい夢中になっています。友達とは部活動以外の時間でも一緒にいることが多く、登下

校をしたり、放課後に遊んだりするくらい親しくなれました。また、森村学園ではクラス関係なくみんなが話し合ってくれるので、友人関係がどんどん広がって学年全体で仲良くなることができました。そういったところは、「森村らしさ」かなと思います。今後は、今の先輩たちのように僕もやさしい先輩になりたいです。先輩たちは初心者でも楽しめるような雰囲気をつくってくれたので、今度は自分が先輩になって、そういった雰囲気をつくっていけるように頑張りたいです。



森村学園
おすすめPOINT

つくし野駅から
長津田駅から
徒歩圏内!

中部2年
T.Hさん

経験0で始めたバレーボール。
今では時間を忘れるくらい夢中。

近代文学に興味を持ち始めたのは小学生の頃でした。中学生になって、作者について深く知るようになってから「人」と「文学」が結びついてさらに面白くなりました。自分でも驚くほどに熱中しすぎていて、授業で知っている文豪が出てくると胸を高鳴らせています。最近のお気に入り、志賀直哉先生の『城の崎にて』です。風景や心象を鋭く簡潔に表す作者の描写力に感動しました。いつか作品の舞台になっている城崎温泉に行ってみたくです。友達とも文学の話をよくします。修学旅行で同じ部屋だった友達も文学が好きで、それがとても嬉しくて夜通し語り合いました。友達だけではなく先生も熱い思いを聞いてくれるので、学校が楽しいです。大人になるまでにもっと「好き」を深めて、自分の想いを発信した

リコミュニティを広げたりしていきたいです。森村学園の図書室は本もたくさんあり、静かでキレイで落ち着く場所なのでおすすめです。その他にも自然豊かな環境や和気あいあいとした雰囲気など、森村学園特有の空気は私も含めて生徒を大きく成長させてくれていると感じています。

高等部1年
M.Tさん

近代文学に熱中!
「好き」を分かち合える
人たちがいる。



森村学園
おすすめPOINT

個性を受け入れ合って
伸ばしてくれるところ!

森村で見つけた! 一人ひとりが「夢中」になれること

I LOVE

in
Morimura



新体操でもっと上を目指したい。
先輩後輩との信頼関係を土台に

未経験だったのですが、部活動見学のときに新体操を見て「格好いい」と思って入部しました。それまでも音楽と合わせて表現するダンスが好きでした。入部してから、柔軟や筋トレなどのトレーニング、リボンやボールなどの手具を使った動きなど、最初はできなかったことがちょっとずつできるようになったことに「成長しているな」って感じています。新体操部には私以外にも未経験で入部した人がいますが、関東大会や全国大会を目指して日々練習を頑張っています。新体操部は、先輩後輩の関係もとてもメリハリがあります。言うべきことは言うけれども、それ以外のときはニコニコして。そういった関係の中で、気配りなども含めていろいろなことに目を向けられるようになりました。これからの目標は、大会に向けてもっとアクロバットを練習して、結果につなげていくことです。森村学園では初等部出身の人も中等部から入ってきた人も、すぐに打ち解けて仲良くなれるので、新入生には心配しなくても大丈夫だって伝えたいです。

中部3年
K.Oさん



森村学園
おすすめPOINT

英語が身近にあるところ!

学校生活
全部に夢中。
卒業したくないくらい
森村が大好き!

高等部3年
K.Iさん



森村学園
おすすめPOINT

生徒一人ひとりが
イキイキして
いるところ!

今はとにかく、残り少ない学校生活を楽しんでいます。もともと誰にでも話しかけられる性格ということに加えて生徒会活動にも取り組んだことで、学年のほとんどが友達のような感じです。学園には、幅広い分野に興味がある人たちがいるので、話しているだけで勉強になり、成長を実感できます。また、先生に質問をしてわからないことが解決されるときの爽快感にもハマっています。森村学園の先生は、それぞれの専門領域の知識が豊富なため、話を聞くのが面白いです。授業を聞いていて「楽しい」という感覚を入学して初めて感じました。そもそも

最初は別の学校に進むことを考えていましたが、森村学園の学校見学に行ってみたら雰囲気も校舎も制服も全部気に入って、「この学校だ」と感じて自分で決めました。受験前に合計10回以上は、見学に行きました。実際に入ってみても、学校生活がとても楽しいし、一生モノの友達やなんでも相談できる先生と出会えたり、卒業を考えるだけで泣きそうになっちゃうくらい森村学園が大好きです。だから、受験を考えている人には、ぜひ実際に自分の足で学校を見に行くことをおすすめします。もちろん私のイチオシは森村学園です!

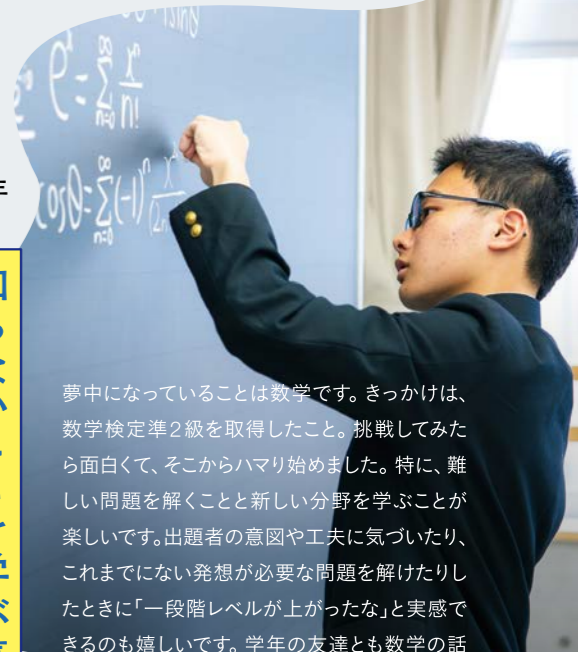
森村学園
おすすめPOINT

親身になってくれる
先生がいるところ!



高等部2年
Y.Oさん

知らないことを学ぶ喜びを、
数学が教えてくれた。



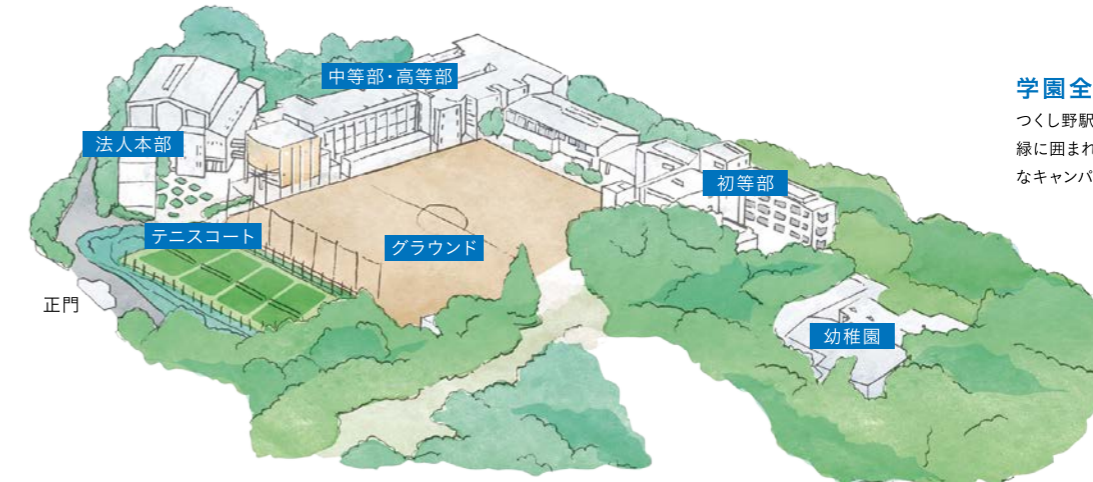
夢中になっていることは数学です。きっかけは、数学検定準2級を取得したこと。挑戦してみたら面白くて、そこからハマり始めました。特に、難しい問題を解くことと新しい分野を学ぶことが楽しいです。出題者の意図や工夫に気づいたり、これまでにない発想が必要な問題を解けたりしたときに「一段階レベルが上がったな」と実感できるのも嬉しいです。学年の友達とも数学の話をよくします。お互いに問題をつくって出し合って、クイズ感覚で楽しんでいます。森村学園は勉強する環境が整っていると感じています。例えば自習室があること、相談しやすい先生がいること、過去問が揃っていることなど勉強するには困らない環境です。数学に夢中になったおかげで、他の教科に応用できる学びのコツにも気が付きました。それは、どんな教科でもひとつ面白そうなポイントを見つけること。それさえ見つけられれば、どんどのめり込んでいけるので、教科は違っても勉強を楽しめるようになりました。これから挑戦したいことは、数学検定1級の取得と大学数学の理解です。特に、留数定理を知りたいので複素解析学を学びたいです。



施設紹介

人を育む環境と 成長を支える学校施設

学園の敷地には豊かな緑が広がっています。
その包み込むようなやさしさが、生徒たちの成長を促してくれます。
さまざまな樹木が自生する自然林が教えてくれる四季のうつろい、美しさ。
清々しく澄み渡る空気。こうした環境が、感性を育てていきます。



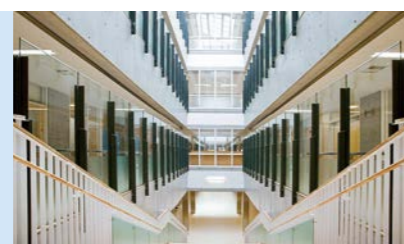
学園全景

つくし野駅からほど近い正門をくぐると、
緑に囲まれた東京ドーム1.8個分の広大な
キャンパスが広がります。



エントランス

高等部の生徒・教職員、お客様用の出入口です。登下校時の混雑を緩和するため、中等部の生徒の玄関は別に設けられています。



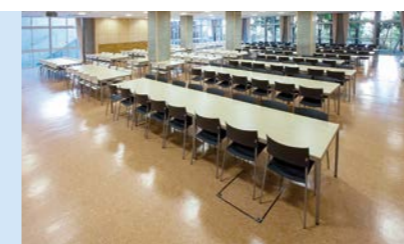
ギャラリー

校舎の中央部に位置し、地下1階から地上3階まで吹き抜けになっています。各階の両サイドには、特別教室が配置されています。



生物室

生徒の知的好奇心をくすぐる資料や実験機器が豊富に取り揃えられ、さまざまな実習に対応できます。



カフェテリア

昼は食堂、放課後は生徒たちの憩いの場となります。椅子の色によって中等部生と高等部生のすみわけをしています。



テニスコート

キャンパス内に砂入り人工芝のテニスコートが4面あります。周囲は桜やハナミズキなどのさまざまな季節の草木に囲まれています。



自習室

朝の7時30分から多くの生徒が利用しています。各大学の資料や過去の問題集、サテライト講座なども完備しています。



ホール

1学年の生徒がゆとりを持って集まることのできる、約300席のホール。学年集会や講演会、音楽会、保護者懇談会、学校説明会等で利用します。



第1・第2音楽室

6つある練習室のすべてにピアノが設置されており、合唱のパート別練習にも適しています。



図書館

約6万冊の蔵書を誇り、バリエーションの豊富さも自慢です。学園ホームページでは電子図書館も利用できます。



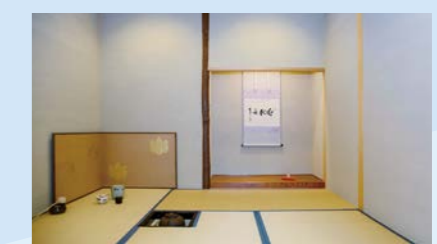
教室

大きな窓からやさしい光がふりそそぐ、明るく開放的な教室。プロジェクターや音響設備、Wi-Fiも完備しています。



フューチャールーム

ホワイトボードやプロジェクター、可動式の机と椅子を備えており、ディスカッションに適した環境を用意しています。



茶室

茶道部員が使う茶室。部屋の造りや道具も本格的で、和の心が学べる空間です。